



街の住みこちランキング特別集計
自治体ブランドランキング2025 <宮城県版> ランキング発表

大東建託株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員 CEO：竹内啓）は、18万人を超える回答を集めた大規模なブランド調査を行い、「いい部屋ネット 自治体ブランドランキング2025 <宮城県版>」として集計しました。「ブランド偏差値」は、イメージDI（「良いイメージがある」率－「悪いイメージがある」率）×認知率にて算出しています。

■ 自治体ブランドランキング2025 <宮城県版> TOP7

順位	昨年	自治体名		ブランド偏差値	認知率	イメージDI	良いイメージ	悪いイメージ	回答者数	訪れたことがある
1位	1位	宮城県	仙台市	95.1	87.7%	41.5%	43.1%	1.6%	1,053	37.1%
2位	2位	宮城県	気仙沼市	73.6	87.8%	23.6%	28.5%	4.8%	1,053	16.5%
3位	3位	宮城県	石巻市	66.8	86.3%	18.3%	23.6%	5.3%	1,043	17.0%
4位	4位	宮城県	宮城郡松島町	58.5	45.4%	21.6%	22.3%	0.8%	1,043	20.9%
5位	6位	宮城県	刈田郡蔵王町	57.5	49.0%	18.4%	19.6%	1.1%	1,063	14.2%
6位	5位	宮城県	東松島市	55.1	45.8%	16.0%	17.7%	1.6%	1,053	16.5%
7位	-	宮城県	本吉郡南三陸町	52.4	54.6%	9.8%	13.7%	3.8%	1,040	7.8%

※ 昨年の順位が「-」となっている自治体は、昨年偏差値が50未満で順位を公表していないため「-」と表記しています。

■ 調査概要

- ◇調査方法 株式会社マクロミルの登録モニタに対してインターネット経由で調査票を配布・回収。
- ◇回答者 全国47都道府県（対象自治体1,890）居住の20歳以上の男女、182,805名を対象に集計。
[男女比] 男性55.2%：女性44.8%
[未婚] 未婚38.3%：既婚61.7% [子ども] なし42.7%：あり57.3%
[世代比] 20歳代8.9%、30歳代16.6%、40歳代22.9%、50歳代26.8%、60歳代18.1%、70歳代6.6%
- ◇調査期間 2025年2月21日（金）～3月10日（月）：2025年調査（回答者数：182,805名）
- ◇調査体制 調査企画・設問設計・分析：大東建託賃貸未来研究所 宗 健（フェロー）、調査票配布回収：株式会社マクロミル
- ◇回答方法 全国の自治体（回答者の居住地を除く）の中からランダムに表示し、①「住んだことがある」②「住んだことはないが訪れたことがある」③「良いイメージがある」④「悪いイメージがある」⑤「聞いたことがある程度で特にイメージはない」⑥「名前も聞いたことがない」の6つの選択肢から当てはまるものを回答してもらい、割合を算出しています。
ブランド偏差値は、イメージDI（「良いイメージがある」率－「悪いイメージがある」率）×認知率にて集計しています。
表中の「訪れたことがある」は、①「住んだことがある」②「住んだことはないが訪れたことがある」の合計の割合を記載しています。

WEBサイトでは「街の住みこち&住みたい街ランキング」の結果等も掲載していますので、併せてご参照ください。

本調査は今回で2回目となります。詳細につきましては、「住みこちランキング」WEBサイト（<https://www.eheya.net/sumicoco/>）または大東建託株式会社「賃貸未来研究所」公式WEBサイト（<https://www.kentaku.co.jp/miraiken/>）をご参照ください。

- ・本リリースの一部または全部を、個人的な利用を目的とする印字・保存等、その他著作権法で認められる場合を除き、著作物等を著作権者等の事前の許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに転載するなどの行為を禁止します。
- ・新聞・雑誌、テレビ・ラジオ等の報道関係者におかれましては、本リリースを掲載・報道または引用する場合には、「いい部屋ネット 自治体ブランドランキング2025 <宮城県版>」と出所の表記をお願いします。
- ・学術研究目的の場合、本調査個票データについて提供できる可能性がありますので個別にお問い合わせください。
- ・「住みこちランキング」WEBサイトでは、「住みこち」と街づくりに関する学術論文や調査データの解説記事を掲載しています。詳細につきましては、WEBサイトをご覧ください。